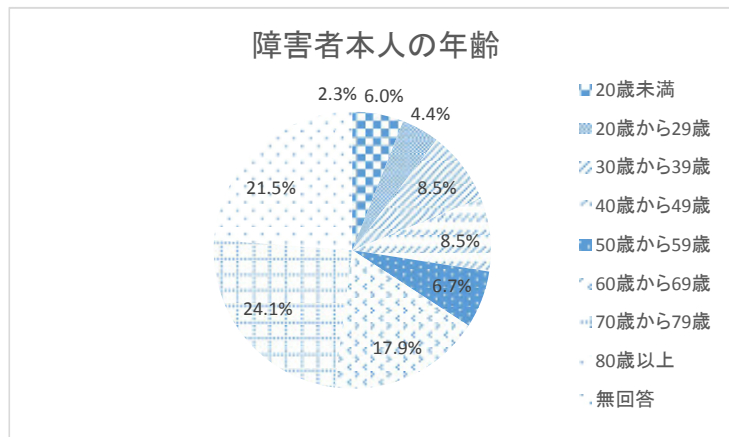


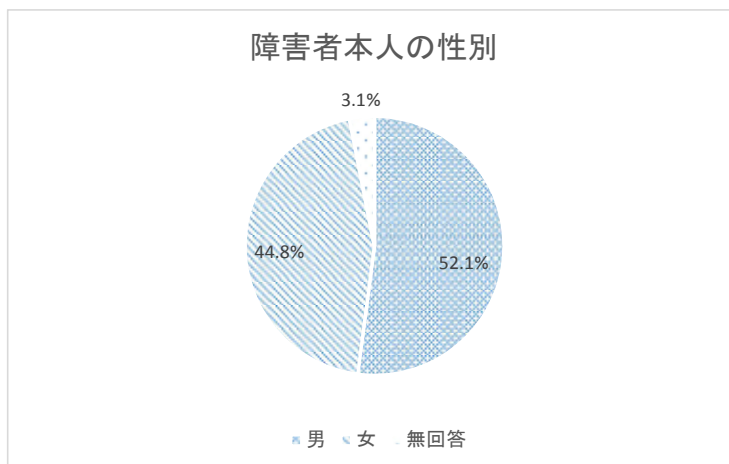
問1 ご本人の年齢はおいくつですか。

障害者本人の年齢	回答数	割合
20歳未満	23	6.0%
20歳から29歳	17	4.4%
30歳から39歳	33	8.5%
40歳から49歳	33	8.5%
50歳から59歳	26	6.7%
60歳から69歳	69	17.9%
70歳から79歳	93	24.1%
80歳以上	83	21.5%
無回答	9	2.3%
計	386	100.0%



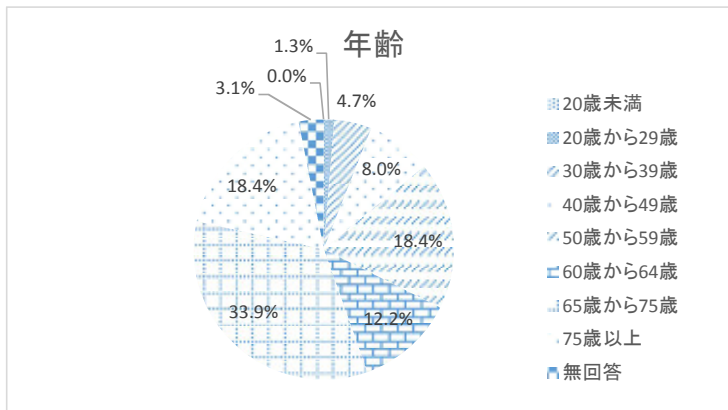
問2 ご本人の性別はどちらですか。

障害者本人の性別	回答数	割合
男	201	52.1%
女	173	44.8%
無回答	12	3.1%
計	386	100.0%



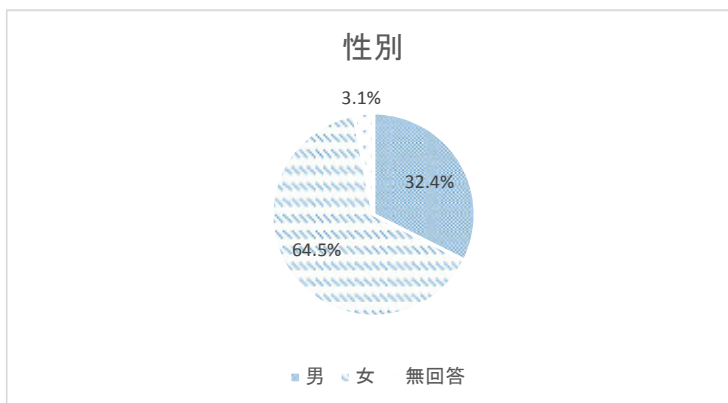
問3 あなたの年齢はおいくつですか。

年齢	回答数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳から29歳	5	1.3%
30歳から39歳	18	4.7%
40歳から49歳	31	8.0%
50歳から59歳	71	18.4%
60歳から64歳	47	12.2%
65歳から75歳	131	33.9%
75歳以上	71	18.4%
無回答	12	3.1%
計	386	100.0%



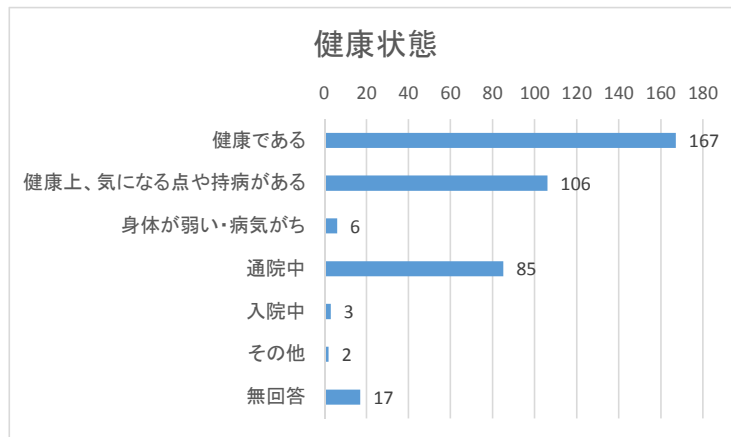
問4 あなたの性別はどちらですか。

性別	回答数	割合
男	125	32.4%
女	249	64.5%
無回答	12	3.1%
計	386	100.0%



問5 あなたの健康状態はいかがですか。

健康状態	回答数	割合
健康である	167	43.3%
健康上、気になる点や持病がある	106	27.5%
身体が弱い・病気がち	6	1.6%
通院中	85	22.0%
入院中	3	0.8%
その他	2	0.5%
無回答	17	4.4%
計	386	100.0%

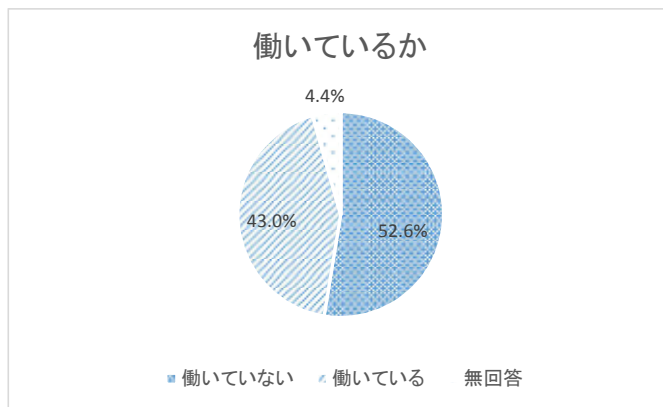


その他の内容

- ・高血圧治療中
- ・ネフローゼ、膝の痛み

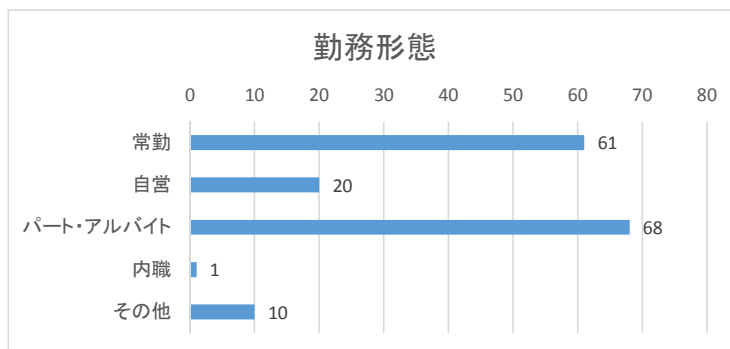
問6 あなたは現在、働いていますか。

働いているか	回答数	割合
働いていない	203	52.6%
働いている	166	43.0%
無回答	17	4.4%
計	386	100.0%



働いている方の中で勤務形態は次のどれですか。

勤務形態	回答数	割合
常勤	61	36.7%
自営	20	12.0%
パート・アルバイト	68	41.0%
内職	1	0.6%
その他	10	6.0%
無回答	6	3.6%
計	166	100.0%

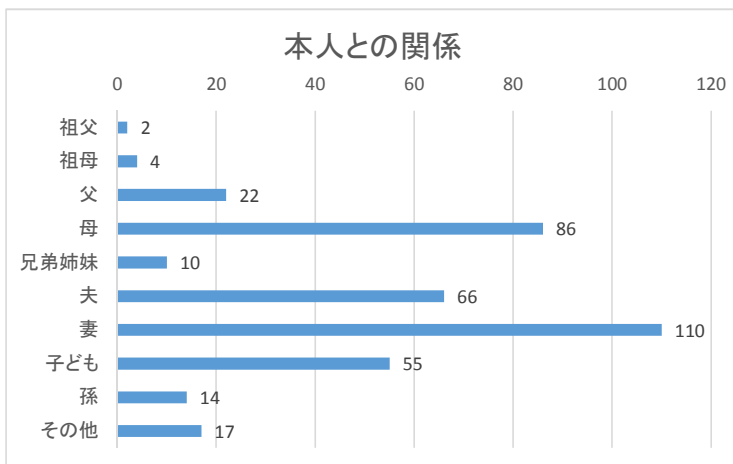


その他の内容

- ・非常勤
- ・入所施設の職員
- ・自営手伝い
- ・家事をしている

問7 あなたはご本人から見て次のどなたですか。

本人との関係	回答数	割合
祖父	2	0.5%
祖母	4	1.0%
父	22	5.7%
母	86	22.3%
兄弟姉妹	10	2.6%
夫	66	17.1%
妻	110	28.5%
子ども	55	14.2%
孫	14	3.6%
その他	17	4.4%
計	386	100.0%

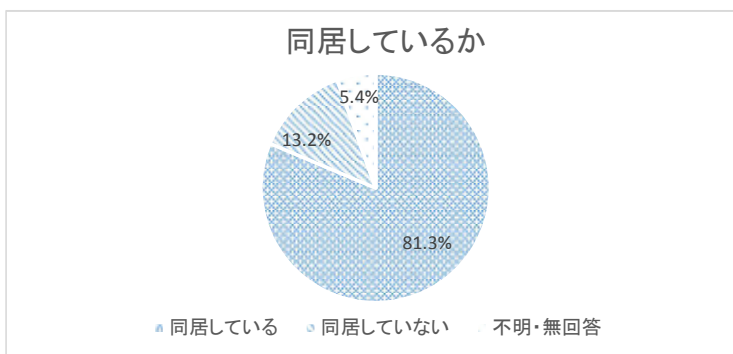


その他の内容

- ・長男の嫁
- ・同居人
- ・支援員
- ・施設職員

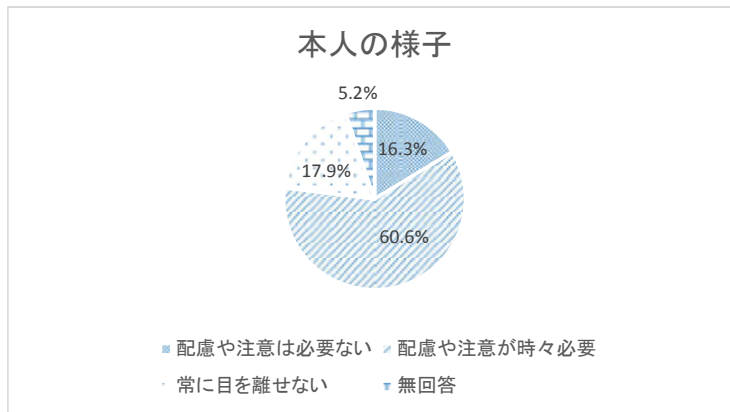
問8 あなたは、ご本人と同居していますか。

同居しているか	回答数	割合
同居している	314	81.3%
同居していない	51	13.2%
不明・無回答	21	5.4%
計	386	100.0%



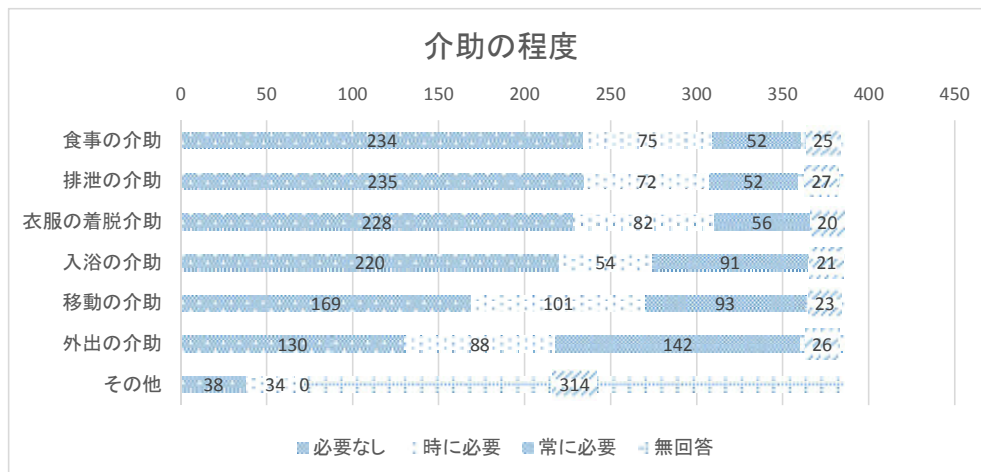
問9 あなたからみたご本人の現在の様子はいかがですか。

本人の様子	回答数	割合
配慮や注意は必要ない	63	16.3%
配慮や注意が時々必要	234	60.6%
常に目を離せない	69	17.9%
無回答	20	5.2%
計	386	100.0%



問10 ご本人への介助の程度は次のどれですか。

介助の程度	必要なし	時に必要	常に必要	無回答	計
食事の介助	234	75	52	25	386
排泄の介助	235	72	52	27	386
衣服の着脱介助	228	82	56	20	386
入浴の介助	220	54	91	21	386
移動の介助	169	101	93	23	386
外出の介助	130	88	142	26	386
その他	38	34	0	314	386



その他の内容

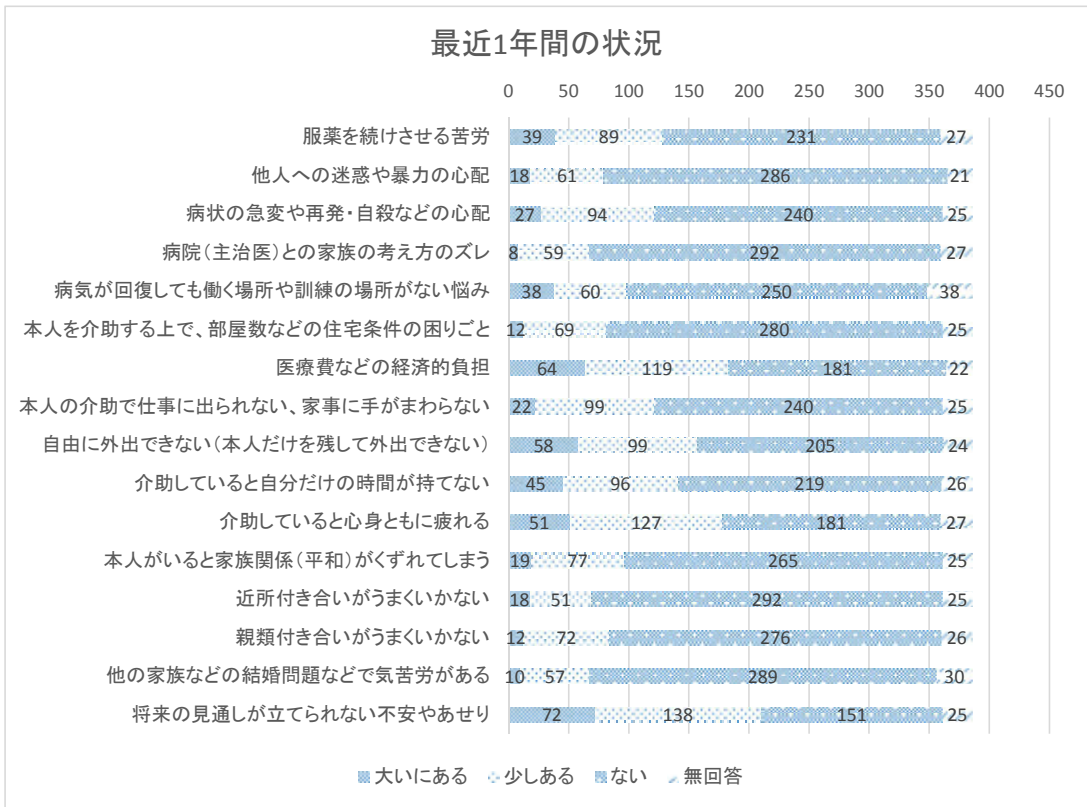
生活全般

- ・通院の介護
- ・車の運転が出来なくなったので買物が出来ない
- ・車の運転に注意して欲しい
- ・洗濯物を間違えたり取り違えたりするので
- ・食事のメニューの栄養素、カロリー、タンパク質、カリウム、リン、塩の計算
- ・夕食の準備が危ないので宅配の弁当を考えている
- ・主治医月2回訪問、デイケア週1回、訪問入浴介護週4回
- ・ホームに入所しているが、医者や外出衣類管理等こまめに介助が必要。アルツハイマーが進行中
- ・物忘れ
- ・リハビリにおける見守り、介助、薬、病状のことにに関する内容の理解への介助
- ・聞きとりにくい時
- ・難聴のため少し大きめの声で会話をしている(補聴器は使用している)
- ・膝を手術をしている
- ・足腰が弱い
- ・入院中のため、病院で介助をお願いしている
- ・外出はできない。入浴はデイサービスにて
- ・体調管理
- ・見守り
- ・てんかん発作があるため
- ・文字を書くことがあるとき、書類の記入や提出や手続
- ・生活全般で声掛けしないと、自分で判断できないことが多い
- ・金銭管理、服薬管理
- ・通院、通所、趣味、ボランティア活動
- ・意思疎通の支援
- ・音、会話等気配りが必要
- ・家の中での歩行。外は車イス。
- ・感染症対策が常に気を付けている。
- ・人工肛門のパウチ交換
- ・寝返り、夜間の見守り、布団の調整
- ・就寝前の入れ歯の手入れ
- ・精神が不安定
- ・ひとりにできない
- ・重要な内容の電話仕事に出ているため、一人でいる時間が長いので病気がすすむのではないかと心配になっている。
- ・身だしなみに関心が向かない。苦手な食べ物は口元まで運ぶと食べる。
- ・暗い時

など

問11 最近1年間のことを考えて、各項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

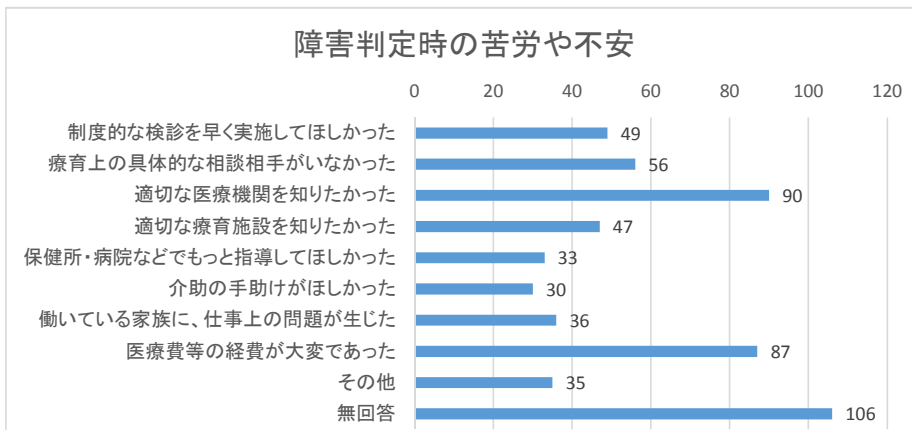
最近1年間の状況	大いにある	少しある	ない	無回答	計
服薬を続けさせる苦勞	39	89	231	27	386
他人への迷惑や暴力の心配	18	61	286	21	386
病状の急変や再発・自殺などの心配	27	94	240	25	386
病院(主治医)との家族の考え方のズレ	8	59	292	27	386
病気が回復しても働く場所や訓練の場所がない悩み	38	60	250	38	386
本人を介助する上で、部屋数などの住宅条件の困りごと	12	69	280	25	386
医療費などの経済的負担	64	119	181	22	386
本人の介助で仕事に出られない、家事に手がまわらない	22	99	240	25	386
自由に外出できない(本人だけを残して外出できない)	58	99	205	24	386
介助していると自分だけの時間が持てない	45	96	219	26	386
介助していると心身ともに疲れる	51	127	181	27	386
本人がいると家族関係(平和)がくずれてしまう	19	77	265	25	386
近所付き合いがうまくいかない	18	51	292	25	386
親類付き合いがうまくいかない	12	72	276	26	386
他の家族などの結婚問題などで気苦勞がある	10	57	289	30	386
将来の見通しが立てられない不安やあせり	72	138	151	25	386





問12 ご本人の障害についての相談、診断、判定を受けたころの、ご家族のご苦労や不安はいかがでしたか。(2つまで選択)

障害判定時の苦労や不安	回答数	割合	※回答者(386人)に占める割合
制度的な検診を早く実施してほしかった	49	12.7%	
療育上の具体的な相談相手がいなかった	56	14.5%	
適切な医療機関を知りたかった	90	23.3%	
適切な療育施設を知りたかった	47	12.2%	
保健所・病院などでもっと指導してほしかった	33	8.5%	
介助の手助けがほしかった	30	7.8%	
働いている家族に、仕事上の問題が生じた	36	9.3%	
医療費等の経費が大変であった	87	22.5%	
その他	35	9.1%	
無回答	106	27.5%	
計	569	147.4%	



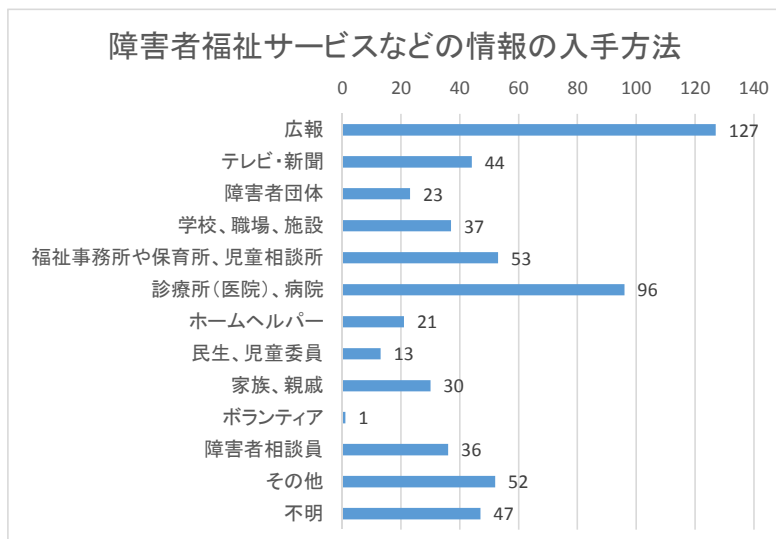
その他の内容

- ・覚えていません
- ・びっくりしました。障害について
- ・自殺の心配が少しあった。
- ・本人の精神が不安定で、将来どうなるのか心配です。
- ・近所の方にめいわくをかけた。
- ・名張市に転居した際、タイムリーに相談させていただき、助かった。診断される前で前の市町村からしっかり申し送りして頂いたり、早めに受診や療育について考え、動けた。
- ・病院からの説明が十分なため、あまり不安はなかった。
- ・学校でのいじめが長期間続いた。しかし、うまく伝えられないため大したことないと対処や理解してもらえなかった。
- ・保健所、市内の病院、児童相談所等どこも娘の障害の情報を持っていなかった。
- ・医療過誤を素直に認め誠意ある対応をしてほしかった。
- ・もう少し積極的にアドバイスをしてほしい。(決めるのは家族なのでというスタンスにこだわりすぎ)
- ・中途障害なので精神的に助けてほしかった。
- ・相談、判定、受けたことはありません。
- ・不安、苦労は何も感じませんでした。昔からでしたので。
- ・手術を受ける時点で分かっていたので、不安はなかった。
- ・今後の生活についての不安が大きかった
- ・経済的な事と、自分の体力がどこまでもつのか？
- ・就職してもすぐに失業してしまい、経済的に不安定だった
- ・少し働きに行っているが、両親健在、本人少し収入がある。その為か、障害者年金の受給が対象外になった。でもこの収入では、将来、一人では生きていけない。将来が不安である。
- ・グループホームが少ない
- ・ペースメーカーの入れ替え等について
- ・突然の不調時の対応の不安がある。

など

問13 障害者福祉サービスなどの情報はどのようにして得ていますか。(2つまで選択)

障害者福祉サービスなどの情報の入手方法	回答数	割合	※回答者(386人)に占める割合
広報	127	32.9%	
テレビ・新聞	44	11.4%	
障害者団体	23	6.0%	
学校、職場、施設	37	9.6%	
福祉事務所や保育所、児童相談所	53	13.7%	
診療所(医院)、病院	96	24.9%	
ホームヘルパー	21	5.4%	
民生、児童委員	13	3.4%	
家族、親戚	30	7.8%	
ボランティア	1	0.3%	
障害者相談員	36	9.3%	
その他	52	13.5%	
不明	47	12.2%	
計	580	150.3%	



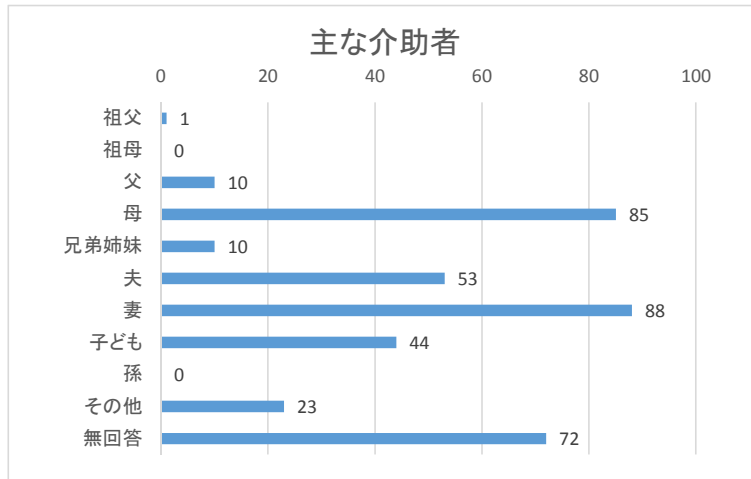
その他の内容

- ・本人、困ったときに自分で調べている
- ・友人
- ・知人
- ・隣人等
- ・ケアマネジャー
- ・訪問看護師
- ・薬局の方
- ・障害の子を持つ親との情報交換
- ・介護に12年前ぐらいに関わり(親等3人の介護)
- ・市役所
- ・支援学校卒業時にもらったプリント類から得ました。
- ・インターネット
- ・私も障害3級なので経験から
- ・障害福祉サービスがあることを知らない。
- ・サービスが必要ないので情報も得るよう努力していない。
- ・障害の子を持つ親との情報交換

な

問14 主に介助をしている人はどなたですか。

主な介助者	回答数	割合
祖父	1	0.3%
祖母	0	0.0%
父	10	2.6%
母	85	22.0%
兄弟姉妹	10	2.6%
夫	53	13.7%
妻	88	22.8%
子ども	44	11.4%
孫	0	0.0%
その他	23	6.0%
無回答	72	18.7%
計	386	100.0%



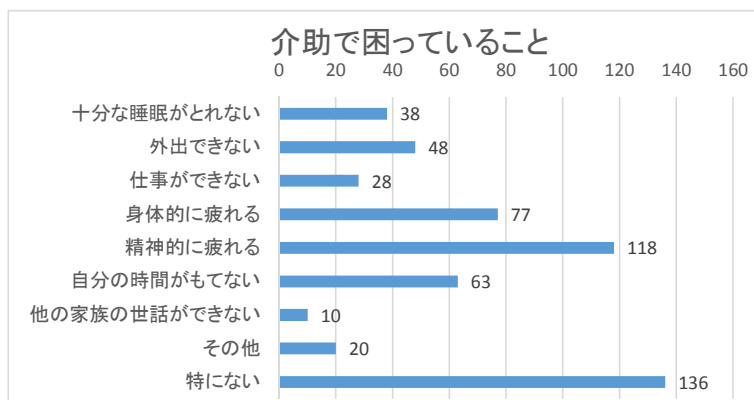
その他の内容

- ・嫁
- ・同居人
- ・任卓介護特養
- ・施設職員
- ・支援員
- ・特になし、不要

問15 介助で困っていることはありますか。あれば次のどれですか。(複数回答)

介助で困っていること	回答数	割合
十分な睡眠がとれない	38	9.8%
外出できない	48	12.4%
仕事ができない	28	7.3%
身体的に疲れる	77	19.9%
精神的に疲れる	118	30.6%
自分の時間がもてない	63	16.3%
他の家族の世話ができない	10	2.6%
その他	20	5.2%
特にない	136	35.2%
計	538	139.4%

※回答者(386人)に占める割合



その他の内容

- ・介助人も障害者なので十分に介助しきれない
- ・主人も要介護の認定を受けているので、二人の世話は大変です。死にたい時がある。
- ・自分自身の健康問題、老老介護
- ・色々なヘルパー等のおかげでいつもプラス思考で生きて行動している。ただ体力はどこまでか。
- ・直接的な介護はできていないが、精神的におかしくなってしまった。
- ・疲れているときなどの食事の支度等本人の世話
- ・不穏時の対応。若い男性で力が強く、外出願望等ある場合止められない。
- ・何事にもすぐに怒る
- ・トラブルが多い時の対処。
- ・何か起きてもすぐに対応できる状態に自分の立場をかんがえているか
- ・色々なことが心配なので長時間外出できない。
- ・自由がない
- ・外泊できない。
- ・予定が組めない
- ・時間のやりくり
- ・仕事を休まなければいけないことが多い。
- ・アルコール中毒
- ・入院中

など

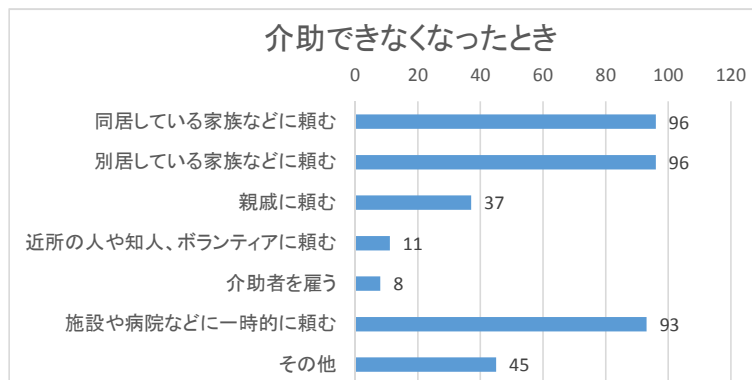
問16 介助のことで困ったとき、だれに相談していますか。(自由記述)

- ・家族 (37名)
- ・ケアマネジャー (20名)
- ・まちの保健室 (5名)
- ・市役所 (6名)
- ・医師(病院) (11名)
- ・看護師(病院・訪問看護) (7名)
- ・友人、知人 (9名)
- ・施設職員 (9名)
- ・相談員 (3名)
- ・民生委員 (1名)
- ・相談できる人がいない (10名)
- ・相談する必要がない、困っていない(3名)
- ・薬剤師(薬局) (2名)
- ・県の職員 (1名)
- ・ヘルパー (3名)
- ・同僚 (2名)
- ・同じ障害を持つ親同士(2名)
- ・親戚 (4名)
- ・先生(保育所等) (2名)
- ・コーディネーター (2名)

など

問17 介護者が、急病などやむをえない理由により一時的に介護が出来なくなった場合どうしていますか。(複数回答)

介護ができなくなったとき	回答数	割合
同居している家族などに頼む	96	24.9%
別居している家族などに頼む	96	24.9%
親戚に頼む	37	9.6%
近所の人や知人、ボランティアに頼む	11	2.8%
介護者を雇う	8	2.1%
施設や病院などに一時的に頼む	93	24.1%
その他	45	11.7%
計	386	100.0%

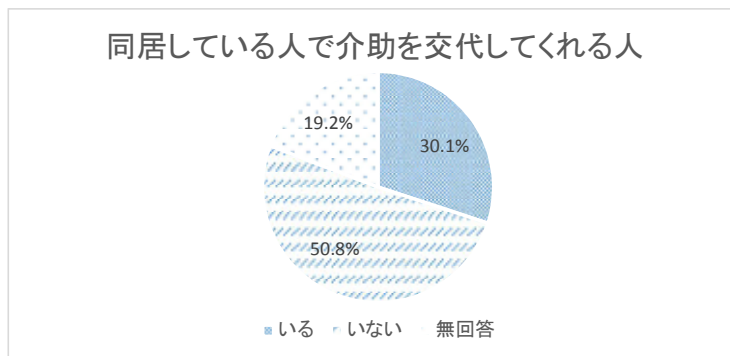


#### その他の内容

- ・子供、病院、国に頼む。
- ・妹に頼む
- ・ケアマネジャーに頼む
- ・作業所の職員かグループホームの職員
- ・ショートステイを頼む別の職員に勤務してもらおう風邪くらいなら自分で
- ・体調がよくなるまでじっと待つしかなかった。
- ・グループホームに入所しているので安
- ・本人入院中に脱腸で10日ほど入院したが、入院中で事なきを得た。
- ・入院は今までなかったが急用などはすべて断った。
- ・誰もいない
- ・頼める人がいないので、自分でなんとかしてきました。
- ・3人病気持ちばかりで誰にも頼めない。娘婿が仕事帰りに立ち寄り程度。問17の質問が一番大変。将来どうしたらよいか。
- ・今まで母親か父親かで対応。今後は不安。
- ・今のところ、そういったことは起こっていない。
- ・介護する必要はない
- ・介護が必要な場合その時点で考える。
- ・出来る範囲まではみるが、それからはまだ考えている最中である
- ・介護者が倒れた場合は、救急車をお願いすると思います。(本人、現在ほどのような事も自分で出来ているので)

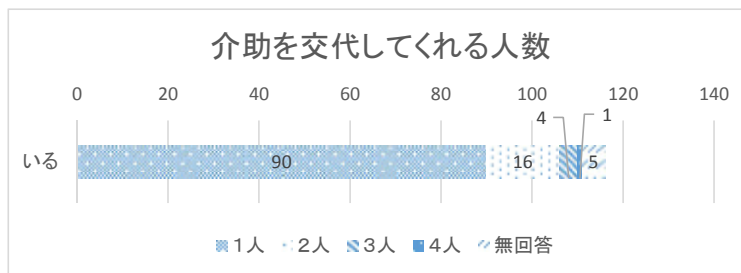
問18 同居されている人で介助を交代してくれる人がいますか。

同居している人で介助を交代してくれる人	回答数	割合
いる	116	30.1%
いない	196	50.8%
無回答	74	19.2%
計	386	100.0%



いる場合は人数も記入してください。

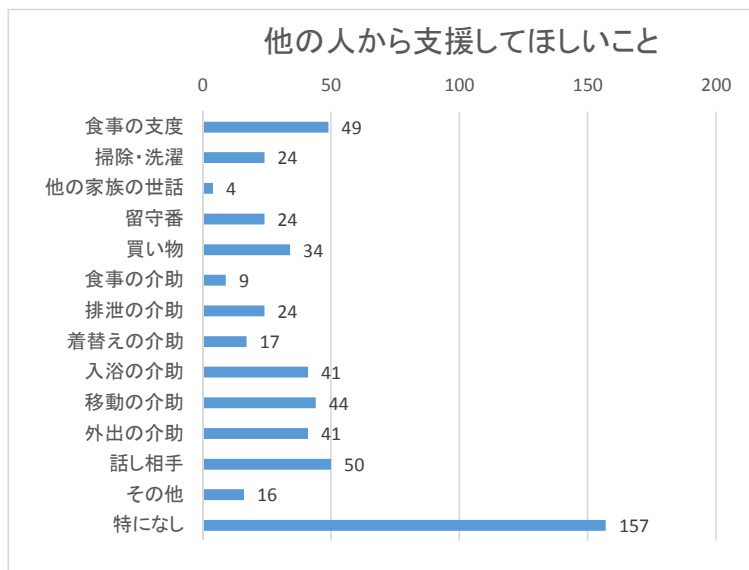
介助を交代してくれる人数	1人	2人	3人	4人	無回答	計
いる	90	16	4	1	5	116



問19 介助で他の人から支援してほしいことはありますか。また、あればどうのことですか。(複数回答)

他の人から支援してほしいこと	回答数	割合
食事の支度	49	12.7%
掃除・洗濯	24	6.2%
他の家族の世話	4	1.0%
留守番	24	6.2%
買い物	34	8.8%
食事の介助	9	2.3%
排泄の介助	24	6.2%
着替えの介助	17	4.4%
入浴の介助	41	10.6%
移動の介助	44	11.4%
外出の介助	41	10.6%
話し相手	50	13.0%
その他	16	4.1%
特になし	157	40.7%
計	534	138.3%

※回答者(386人)に占める割合

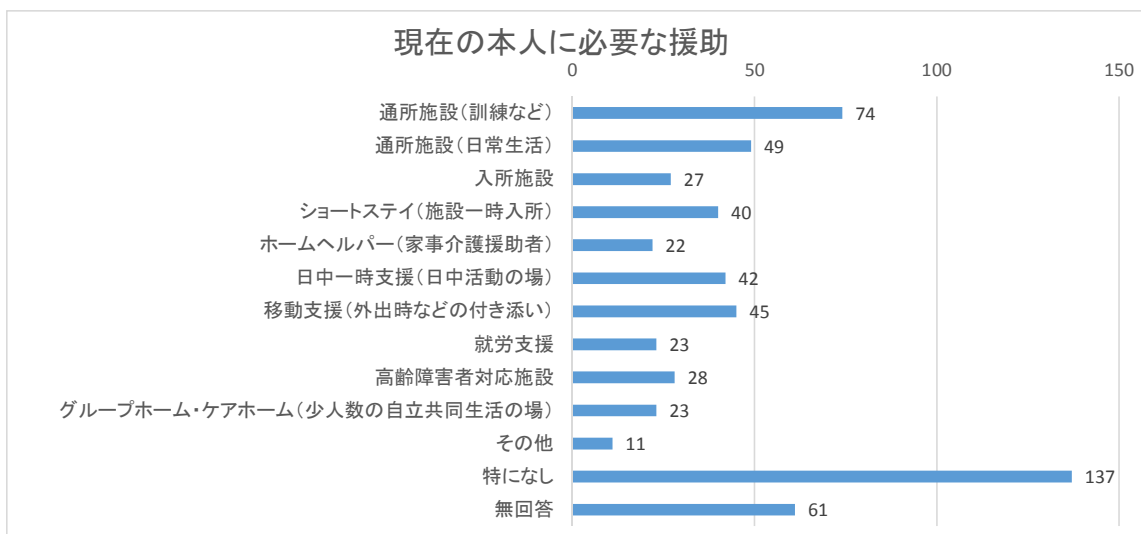


その他の内容

- ・生活に対するすべて
- ・急な通院
- ・通所先への送迎リハビリ運動の見守り(外出かねてや歩行のつきそいなど)メニューの計算
- ・仕事または労働の場がほしい。
- ・本人が他人を嫌がる
- ・障害内容を理解して援助してくれる方
- ・今の所は出来ている
- ・今のところは私がしていますので必要ない(他に迷惑をかけないようにしています。)
- ・グループホームに入っているの

問20 現在、ご本人に必要な援助は何だと思えますか。(3つまで選択)

現在の本人に必要な援助	回答数	割合	※回答者(386人)に占める割合
通所施設(訓練など)	74	19.2%	
通所施設(日常生活)	49	12.7%	
入所施設	27	7.0%	
ショートステイ(施設一時入所)	40	10.4%	
ホームヘルパー(家事介護援助者)	22	5.7%	
日中一時支援(日中活動の場)	42	10.9%	
移動支援(外出時などの付き添い)	45	11.7%	
就労支援	23	6.0%	
高齢障害者対応施設	28	7.3%	
グループホーム・ケアホーム(少人数の自立共同生活の場)	23	6.0%	
その他	11	2.8%	
特になし	137	35.5%	
無回答	61	15.8%	
計	582	150.8%	



その他の内容

- ・入院中
- ・訪問看護透析準備等
- ・本人自活の為の料理の指導をしたいが、腰痛の為、思うように出来ない。
- ・経済援助
- ・活動できる場がほしい
- ・面会を多く
- ・リハビリ、体操など
- ・行きたがらない
- ・現在必要でないのではありません。

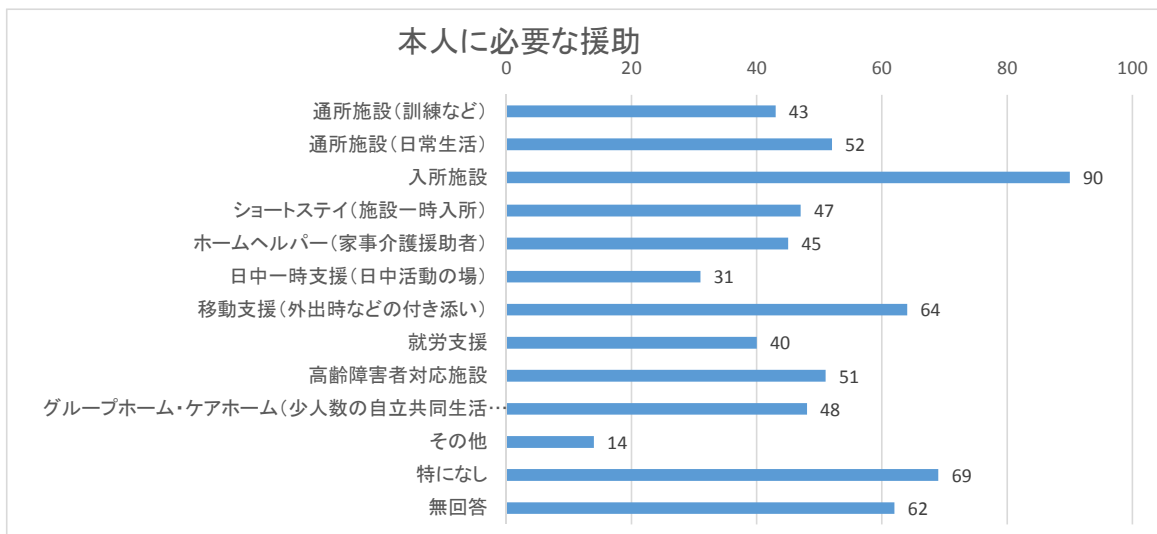


問21 将来のご本人に必要な支援は何ですか。(3つまで選択)

将来の本人に必要な援助	回答数	割合
通所施設(訓練など)	43	11.1%
通所施設(日常生活)	52	13.5%
入所施設	90	23.3%
ショートステイ(施設一時入所)	47	12.2%
ホームヘルパー(家事介護援助者)	45	11.7%
日中一時支援(日中活動の場)	31	8.0%
移動支援(外出時などの付き添い)	64	16.6%
就労支援	40	10.4%
高齢障害者対応施設	51	13.2%
グループホーム・ケアホーム(少人数の自立共同生活の場)	48	12.4%
その他	14	3.6%
特になし	69	17.9%
無回答	62	16.1%
計	656	169.9%

※回答者(386人)に占める割合

・金銭管理・医師を増やしてほしい・リハビリ



その他の内容

- ・入院中
- ・病院内の内容を増やしてほしい(医者)
- ・各種の介助
- ・お金の管理
- ・IH、レンジを使った簡単な食事作りを自立の為、指導してほしい。
- ・リハビリ、体操など
- ・アルツハイマーが進むにつれ先はどうか
- ・特養に入所
- ・現時点では具体的に考えられない
- ・今の生活が変わらなければ必要ない

問22 「ご本人」が高齢化するにつれて、どんな問題が生じてくると思われますか。

(自由記述)

- ・認知症
- ・会話が困難
- ・病気
- ・健康面の問題
- ・金銭管理
- ・経済的問題
- ・歩行困難
- ・通院や移動
- ・食事や排せつなど生活面
- ・高齢化
- ・自立できるか
- ・話し相手
- ・誰が介助を担うのか
- ・家族に苦勞をかける
- ・トイレの介助が必要になる
- ・生活全般
- ・1人で入浴ができない
- ・移動困難
- ・運転ができなくなる
- ・引きこもりになると思う
- ・耳が聞こえなくなる
- ・親がいなくなった時
- ・介助人が高齢になる
- ・身体能力、体力の低下
- ・就労、就職先のこと
- ・ベッドから車椅子への移乗
- ・物忘れ
- ・通院介助
- ・活動の場
- ・寝たきりになる
- ・入所施設に入れるかどうか
- ・食事の準備や介助
- ・難病のため進行していき希望を持ってないことが寂しい
- ・益々手がかかる
- ・グループホームでの生活に適應できるか
- ・その時がこないと分からない

問23 問22で回答した問題に対してどんな準備や対策をお考えですか。

(自由記述)

- ・貯蓄、節約
- ・家の中のバリアフリー化
- ・リハビリ
- ・今のうちから、自立できるように努力している
- ・施設(入所、通所、GH等)への申込み
- ・主治医やケアマネージャーに相談
- ・行政の力を借りる
- ・就労をさせてあげたい
- ・日々、健康に注意して過ごしている
- ・家族でフォロー
- ・成年後見人制度を利用
- ・特に何もしていない
- ・今の生活で精いっぱい考えられない
- ・常に対話をする
- ・親が仕事を辞める
- ・補装具を利用する

問24 「ご家族または介助者」が高齢化するにつれて、どんな問題が生じてくると思われますか。

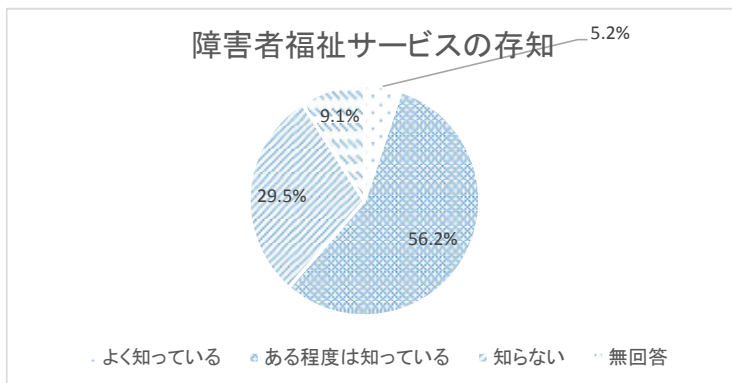
- (自由記述)
- ・体力の低下
  - ・健康面の問題
  - ・経済的問題
  - ・本人の就労の継続
  - ・介助者不足
  - ・通院等、移動が困難
  - ・生活全般が困難
  - ・老々介護になること
  - ・共倒れ
  - ・本人の自立
  - ・ほかの家族への負担の増加
  - ・特になし
  - ・分からないが、すごく不安
- ・精神的負担
  - ・相談できる人がいなくなる
  - ・孤立
  - ・施設(入所、通所、GH等)の利用が可能かどうか など

問25 問24で回答した問題に対してどんな準備や対策をお考えですか。

- (自由記述)
- ・貯蓄、節約
  - ・家の中のバリアフリー化
  - ・リハビリ
  - ・今のうちから、自立できるように努力している
  - ・施設(入所、通所、GH等)を利用する
  - ・主治医やケアマネージャーに相談
  - ・行政の力を借りる
  - ・家族でフォロー
  - ・成年後見人制度を利用
  - ・本人、介助者ともに心身の健康維持
  - ・今のうちから、自立できるように努力している
  - ・特に何もしていない
  - ・今は考えられないが、不安
- ・常に対話をする
  - ・早期退職をして本人を付きっきりで介護
  - ・補装具を利用する
  - ・情報収集をしている

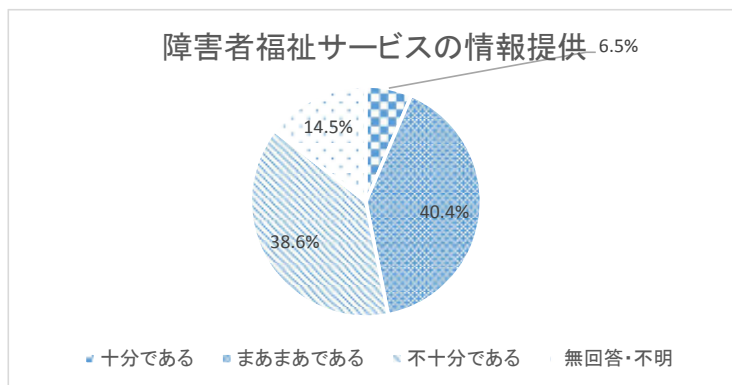
問26 国や三重県、名張市が行っている障害者福祉サービスをご存じですか。

障害者福祉サービスの存知	回答数	割合
よく知っている	20	5.2%
ある程度は知っている	217	56.2%
知らない	114	29.5%
無回答	35	9.1%
計	386	100.0%



問27 国や三重県、名張市が行っている障害者福祉サービスについての情報は十分に提供されていると思いますか。

障害者福祉サービスの情報提供	回答数	割合
十分である	25	6.5%
まあまあである	156	40.4%
不十分である	149	38.6%
無回答・不明	56	14.5%
計	386	100.0%

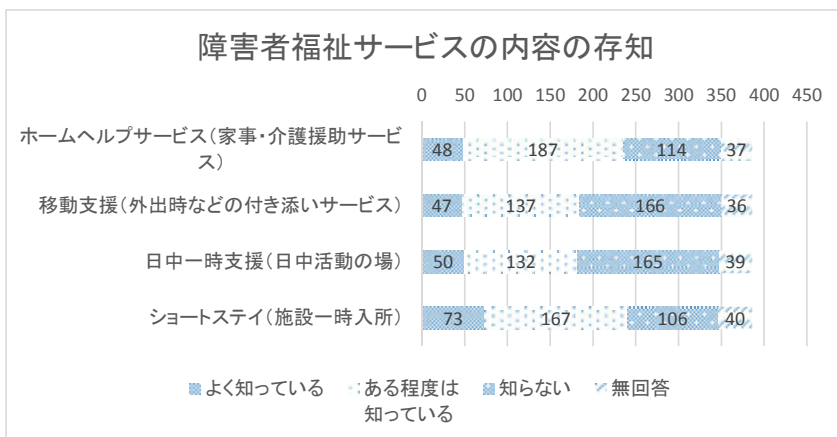


問28 現在、国や三重県、名張市が行っている次のような障害者福祉サービスをご存じですか。

障害者福祉サービスの内容	よく知っている	ある程度は知っている	知らない	無回答	計
ホームヘルプサービス(家事・介護援助サービス)	48	187	114	37	386
移動支援(外出時などの付き添いサービス)	47	137	166	36	386
日中一時支援(日中活動の場)	50	132	165	39	386
ショートステイ(施設一時入所)	73	167	106	40	386

上記以外でご存じの障害者福祉サービスがあればご記入ください。(自由記述)

- ・生活介護事業
- ・就労継続支援B型
- ・就労移行支援事業
- ・共同生活支援事業
- ・特定相談支援事業
- ・一般相談支援事業
- ・通院支援
- ・訪問介護。ヘルパーに来てもらっている。
- ・居宅、身体介護
- ・グループホーム、ケアホーム、リハビリデイetc・・・
- ・障害者福祉ガイドブック程度
- ・オムツ
- ・介護タクシーなど
- ・病院での費用負担がなくとても助かっている
- ・役所の窓口ではもっと親切に説明を正しくしてほしい
- ・軽い障害でも障害者が福祉サービスを受けれるようにしてほしい
- ・知らない。お友達に教えてもらっている
- ・障害福祉サービスは知らないが介護支援サービスは知っている。

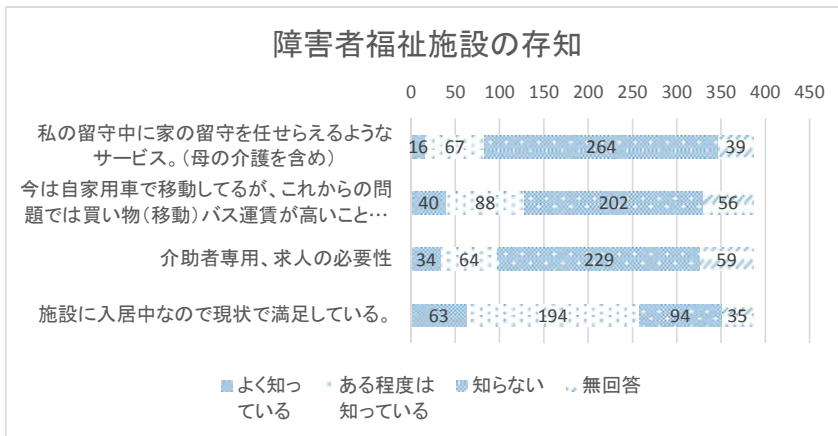


問29 問28の障害者福祉サービス以外にどのような障害者福祉サービスをお望みですか。(自由記述)

- ・学習障害の子に勉強を教えてくれる場所
- ・長期休暇に通える日中一時支援施設に限られている。重度の子供たちがストレスなく通える環境や設備を整えてほしい。放課後預かりなどの施設で働いてる方の教育やスキルアップに取り組んでほしい。
- ・介護者同行条件に自由に利用できるリハビリ機器や施設の設立
- ・施設を3ヶ月で出ることがない様にしてほしい。
- ・将来においてそれぞれのサービスを利用するとき、片方は使えないとなると生活に問題が生じるため、ホームヘルパーサービスと移動支援を同時に使える等生きていく流れで対応してくれるサービスを望みます。
- ・リハビリやマッサージを受けれる施設を増やしてほしい。
- ・目が障害で不自由で。視力がある程度あることでサービスが受けられないことがあること。
- ・突発的に利用できるヘルパーさん
- ・障害施設サービス、ありがたく感謝している。ただ今困ったことは家族に不幸ごとがあったとき、ショートステイが満席で受け入れ戴くことができなかった。このような急な場合ショートステイが1か所だけではなく何か所があったら本当に助かる。
- ・どんなサービス制度を作っても希望する人が希望するときに利用できなければ絵に描いた餅である。名張市の現状
- ・心理カウンセラーなどによるメンタルヘルス支援サービス
- ・在宅者への訪問相談
- ・重度、身体障害者のグループ少人数で24時間で介護してくれるホーム
- ・健康保険税の減税
- ・障害者年金を一律に増やしてほしい
- ・買い物バスなどを走らせる
- ・急な病院へ行くときの移動(車)が欲しい。介護で出来る分で。買い物代行など。
- ・コミュニティーバスを利用したい。赤目在住ですが停留所が1ヶ所もない。何のバスかわからない。全体の地域に届くよう願う。
- ・NPOなど、取り組んで下さっている所への送迎があれば助かるが、移動(通う)を家族がしないといけないとなると仕事があり、そこへの参加は無理。
- ・楽しく社会参加が出来る場所があればと思う。
- ・私の留守中に家の留守を任せられるようなサービス。(母の介護を含め)
- ・今は自家用車で移動してるが、これからの問題では買い物(移動)バス運賃が高いこと(障害者手帳で半額だが)など

問30 名張市は次のような障害者福祉施設がありますが、ご存知ですか。

見守り	よく知っている	ある程度は知っている	知らない	無回答	計
私の留守中に家の留守を任せられるようなサービス。(母の介護を含め)	16	67	264	39	386
今は自家用車で移動してるが、これからの問題では買い物(移動)バス運賃が高いこと...	40	88	202	56	386
介助者専用、求人必要性	34	64	229	59	386
施設に入居中なので現状で満足している。	63	194	94	35	386

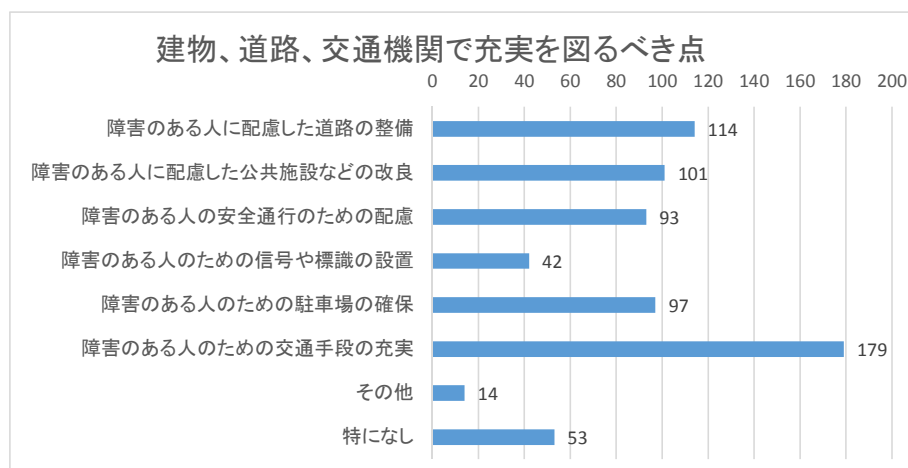


問31 問30の施設以外にどのような福祉関連施設をお望みですか。(自由記述)

- ・透析外来のを受診できる病院
  - ・養育施設を増やしてほしい。
  - ・精神障害者を送迎してくれるデイサービス施設
  - ・急場のショートステイができる施設
  - ・医療型の入所施設がほしい。
  - ・リハビリや訓練施設
  - ・成人障害者の必要に応じた生活の場所
  - ・職業訓練所
  - ・入所施設(日中活動)生活介護事業施設
  - ・家族が安心して預けられ障害者が楽しめる大型施設(喫茶店、お店、パソコンetc)
  - ・派遣医療
  - ・桔梗西の「子育て支援センター」のような自由参加型施設(無料)の集いの場
  - ・土日祝に利用できる福祉施設の充実
  - ・介護者の相談所
  - ・年齢、障害あるなしに拘わらず気軽に悩みを相談できる場所
  - ・まず交通手段を整えてもらわないと何処へも行けない
- など

問32 障害者福祉推進のために名張市内の建物や道路、交通機関などに関して改善や充実を図っていくべき点がありますか。(複数回答)

建物、道路、交通機関で充実を図るべき点	回答数	割合	※回答者(386人)に占める割合
障害のある人に配慮した道路の整備	114	29.5%	
障害のある人に配慮した公共施設などの改良	101	26.2%	
障害のある人の安全通行のための配慮	93	24.1%	
障害のある人のための信号や標識の設置	42	10.9%	
障害のある人のための駐車場の確保	97	25.1%	
障害のある人のための交通手段の充実	179	46.4%	
その他	14	3.6%	
特になし	53	13.7%	
計	693	179.5%	



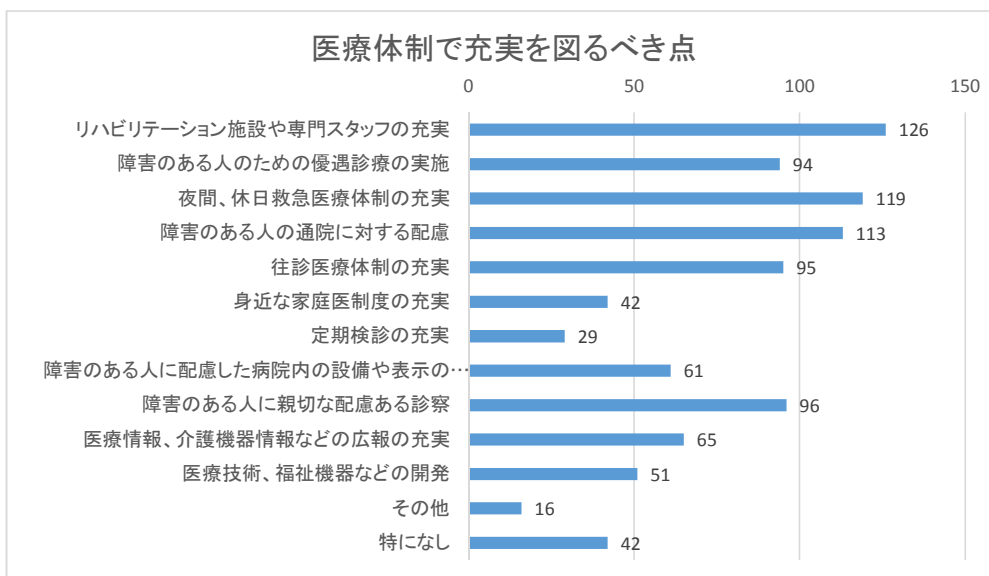
#### その他の内容

- ・買い物、市立病院に便利なバス交通路線の変更と充実とバス運賃を安くする。
- ・タクシーチケットを交付されているが、とても足りない額である
- ・一時的・乗り降り(自家用車)できる屋根コンコースがほしい。雨の時が大変。
- ・買い物がしやすい環境(BGMを流さない)
- ・飲食店は段差があり利用できない(車いすがない)
- ・タクシーで車イスが積めないと拒否された。理由は固定するひもが無いため。
- ・直通の病院行きのバスの運行を考えてほしい。
- ・バス、電車の割引をもっと安く充実してほしい。土日にもナッキー号を走らせてほしい。
- ・関係施設への無料送迎を担う人材として、60歳以上のシニアボランティアの活躍を今後期待。(ガソリン代は市が提供)
- ・施設にのトイレ、洋式トイレの数を増やすよう。
- ・特養施設の増設
- ・普通に暮らしている人がある日突然障害者になることの啓蒙をもっとすべきではないか。
- ・まだわからない



問33 障害者福祉推進のために名張市内の医療体制について改善や充実を図っていくべき点がありますか。(複数回答)

医療体制で充実を図るべき点	回答数	割合	※回答者(386人)に占める割合
リハビリテーション施設や専門スタッフの充実	126	32.6%	
障害のある人のための優遇診療の実施	94	24.4%	
夜間、休日救急医療体制の充実	119	30.8%	
障害のある人の通院に対する配慮	113	29.3%	
往診医療体制の充実	95	24.6%	
身近な家庭医制度の充実	42	10.9%	
定期検診の充実	29	7.5%	
障害のある人に配慮した病院内の設備や表示の充実	61	15.8%	
障害のある人に親切な配慮ある診察	96	24.9%	
医療情報、介護機器情報などの広報の充実	65	16.8%	
医療技術、福祉機器などの開発	51	13.2%	
その他	16	4.1%	
特になし	42	10.9%	
計	949	245.9%	



その他の内容

- ・市立病院の医療体制の不備、レベル低い
- ・医療機関のレベルUP
- ・最新医療機器の健保適用の拡大(他市なみに)
- ・先進医療の導入訓練施設や心療内科等の充実。
- ・視覚障害者のための福祉機器(遠隔モニターからのアドバイスが受けられるカメラ)を利用したいが、その費用を市がいくらか負担できないか
- ・待つことが苦手なタイプの人もいるので、認定を受けた人は予約時間ピッタリに診療してもらえるなど配慮してほしい。
- ・障害者の病院での診察順番を優先的に。障害者手帳3級以上要検討。
- ・障害を理解している医師の充実。障害の理解が精神科医ですらできていないのが名張です。
- ・聞いて理解するのが難しいので、目で見て症状などを伝えられるようにプレート表示などがあればいいと思う
- ・他人に迷惑をかけないように待合室を設置・車いす用駐車場が少ない
- ・二人とも名張市外の医療で通院が高くて困っている。
- ・保育所などに在駐できる看護師の確保
- ・まだわからない

問34 障害者福祉推進に関して名張市への意見や要望などありましたらお聞かせください。(自由記述)

**施設**

- ・障害者が楽しく明るく働く場所、施設が必要である
- ・本人は慢性腎不全にて障害手帳を持っている。名張には外来透析病院が1つしかなく設備的にも不十分なところが多くみられる。災害時の対応が出来ない場合の不安感がいつも有る。伊賀市には複数の病院があるのに名張には1つ。もう少し増設していただける様希望する。
- ・福祉施設入所が高額で預けられないので特養なみの金額の施設がほしい。福祉の職員数を増やせる努力をしてほしい。
- ・長野県のように健康に生きるための予防施設でスポーツドクターや栄養士との未来を作っていくべきでは。そうすれば医療費や介護費が少なくなる(問35より転記)
- ・障害のある人だけの病院がほしい。(問35より転記)
- ・障害を持った子供たちや親が安心して過ごせる公共施設があればよい。公園やかがやきなどはあるが、他児とのトラブルがとて不安で連れていきにくく、休日の過ごす場所が限られており親としても息づまる。日、祝に開放している施設が必要だと思う。(問35より転記)

**移動**

- ・車いす用駐車場が少なすぎる。
- ・高齢になっても介助するものがいれば運転に自信がなくなっても運転せざるを得ない。安心して免許を返納できる地域になってほしい。
- ・車を運転できない者の通院は大変である。援助の方法を考えて頂きたい(タクシーで通うのは金銭面で大変)
- ・団地でボランティア(シニアさん)を募って、マイクロバスにて各施設に運搬(送迎)。昼食などは無料として動いてもらったら、素晴らしい人材が確保出来るのでは？と思うのですが。自家用車を出せる人には是非、障害者の送迎を伴って施設で助けてもらいたい。
- ・公共交通機関、特にコミュニティーバスの本数が少なすぎ。利用したくてもできない。本数、あとルートも改善してほしい(問35より転記)
- ・現在は施設入所だが、施設から施設に移動をしなくてはならない時は一番こまる。そんな事のないように助けて欲しい。老々介護中の家族には一番つらい。お金もかかる(問35より転記)
- ・障害者専用の駐車場が少ない気がする。もっと増やしていただけたら幸いである。(問35より転記)
- ・両親(ともに85歳過ぎ)をつれて病院やスーパーに行く際、車いすマークには止められないため(特に認定を受けていないため)、駐車場には遠くに止めることがある。足の悪い両親がつえをつけて入口に向かうのはかわいそうに思う。思いやりスペースが欲しい。車いすステッカー等が貼れたらそういう所に止めやすいと思う。(問35より転記)

**補助**

- ・難病の網膜色素変性症は少しずつ両目の光を失っていき薬も手術もない。障害者が頭に装着した小さなカメラとイヤホンが、遠くのモニターを通して日常の小さな事柄までをアドバイスしてくれるという開発品があり、心強いと思う。市の補助をお願いしたい。

**緊急時**

- ・先日も急用(2週間前に施設に1泊させてほしいと申込みしたが、今日はべて満床でだめ)で申し込んだが、だめで何十年も外出できていない
- ・障害者本人が比較的健康であり心配していない。私自身去年妻を亡くし落ち込んでいる。自分が精神障害になるのではないかと心配している。いざというときにすぐに入所できるような施設があればと思っている。
- ・緊急医療体制の充実。名張市立病院の診療科のレベルUP、伊賀の病院に行かなくても、入院加療できる様になってほしい(脳外、循環器、泌尿器など)(問35より転記)

充実

- ・手話教室などを無料で開いてほしい。
- ・名張市の障害者に対する新しい物(事)があったとき手紙とかで知らせてほしい。メールとかはできないので手紙とかで知らせてもらえたら一番良い。
- ・療育施設や障害者が働く施設が少なく、選択が限られてしまう。少しでも選択のはばが多いと助かる。
- ・障害者は所得制限なしで医療費の助成をして欲しい。
- ・親が死んでしまってからが心配。ある程度の事は自分で出来るので、施設に入所するまではいらないが、仕事が続けられない。部屋が片づけられないなど、障害がある人に、誰か近くで見守ってくれるようなサービスがあったらいいと思います。そういう人が安心して一人暮らしができる住宅など。
- ・主人の場合は私の経験から福祉のサービスの種類等はある程度わかったが、私の方は市役所に相談に行った時窓口担当の人は高速道路割引以外サービスは受けられないと言われた。携帯料金の割引も教えてくれなかった。もっといねいに教えてほしかった。
- ・介護できる人(資格者)を増やしてほしい。
- ・障害者へのいじめが後を絶たない。特に軽度の障害児がいじめたり、いじめられたりする。子供が小さいころからの障害の理解を深めたり、マナー、教育等きちんと育てることが大切だと思う。障害があろうとはいけないことは、「してはいけない」と徹底した教育が必要。
- ・主人が学生ではあるため、障害があっても参加できるスポーツ教室やダンス教室等があればと思う。どんな障害者でも利用できる場所。自閉症やダウン症の人対象はありますが知的障害者でもできる場所が欲しいです。
- ・障害者の家にもっと出向いて障害者を世話している人(障害者)に何か困ったことややってほしいことはないか聞きに来てほしい
- ・現在、障害者について完全にフォローできる医師が名張にどれだけいるだろうか。実際私は信頼できる医師に出会えず、現在奈良医大まで通っている。障害福祉を充実されるというのなら三重県内か集まるほどの医師が1人くらいいても良いのでは？精神科でA病院ではADHDの診断に行っているのに鬱の問診しADHDにたいしてのフォローは皆無。B病院ではてんかんに対して症例数のほぼない薬を説明なく処方し、副作用が強く出た。まずは、しっかりとフォローできる医師をそろえて欲しい。緊急時に奈良まで走らなくていいようにして欲しい。金銭的にも精神的にも負担大である。
- ・重度のグループホームが欲しい。
- ・保護者より相談等があった場合、速やかな対応を望む。名張の福祉が素晴らしいと転居してくる方が多いと思っている。充実した福祉を希望する。
- ・住診医療体制の充実。これの早期実現を切に望んでいる。身体障害1級で車いす生活の母を2か月に一度(病気になる時はその時も)定期的にリウマチ等の内服薬をいただくため、受診に自動車に移乗させて連れていくのだが、私も78歳で膝痛があり非常に大変。ケアマネージャーさんに住診をしてくださる医師を探していただいたのだが、いないとのこと。通院中の医院も患者さんが多すぎて、新たな住診患者は増やさないそうでとても困っている。
- ・障害福祉サービスを使用しやすくしてほしい
- ・障害者雇用の充実をお願いしたい。求職しても門前払いをされるので困っている。就職差別がきつすぎる。
- ・民間(空き家)の家でのグループホームの充実。身障専用のグループホーム少人数制希望。
- ・障害者とひと言で表しても、重度から軽度まである。重度の方への福祉面での制度は充実しているのかもしれないが、うちのように身体障害者5級ではいろんな面でサービスが不十分だと常々感じている。
- ・知的障害を伴わないような軽度の自閉症の子どもも家族内にいるため、彼らが将来働く場を探すための支援を充実してほしい。
- ・市内に回復期病棟のある病院が少なく、より回復するための環境が整っていない。
- ・大変忙しいとは思いますが、介護している家族の人達のケアも聞いていただければと思う。施設に入ってもらいたいが、金銭的に余裕がなく、もう少し安い施設があればと思う。
- ・個別にパソコンなど教えてくれるサービスがあれば有難い。
- ・保育所入所条件が、障害児がいる家庭と、健常児の家庭が全く一緒なのが納得いかない。障害児が病気やケガをした場合、どうしても健常児より完治に時間がかかってしまったり、手がかかるので、働きたくても働けなかったり、時間が短かったりと健常児の家庭よりはるかに就労条件もかわってくるのになぜ全く一緒なのか？「じゃあ幼稚園に」と言われたこともあります。本人にとって保育所の方が精神の発達等に望ましいと思ったので、保育所を選んだが、本当は条件を満たさないけど仕方なしに無理やり入れていただいていたので申し訳ない気持ちで通園しているので障害児のいる家庭用の明確な条件を作って気持ち良く通園させていただきたい。(問35より転記)
- ・私が昨年末に急病になり救急車で名張市立病院へ搬送されたが、夜中12時頃のことであり、急なことで着衣も薄い物でしたが、2時すぎに治療が終わった直後帰宅するよう言われた。一人で行った(救急で)ので誰もいないと伝えたが泊まってはもらえない帰ってと言われた。どうなっているのか。もし私が運転できない状態で本人(子供)が運ばれていても同様だが、こんな時家族に頼れなかったらどうなるのか。何とか対策が必要ではないか。その時病院の方に帰れないと言ったとき返ってきた言葉「うちはホテルではありませんから」は忘れません。(問35より転記)
- ・障害者同士ではなく障害のある人と同年代や一般の若い人たちとの交流の機会が欲しい。相互理解を深める為
- ・名張市立病院の医者を、もっと良く診てくれる先生を入れて頂きたい。偉そうにしておられる先生もまだおられる。市立病院での印象は悪いものばかりだった。市立病院をこれからどう改善したらよいか、もっと考えて頂きたい。(35より転記)
- ・小規模認知症対応型グループホームの数が収支の関係もあるが、足りない様に思う。(問35より転記)
- ・介護については、ある程度の年齢から運動やリハビリなどを続けることで、元気な老人でいられると思う。そのバックアップが名張市や国から行ってもらえるとありがたい。(問35より転記)

情報

- ・対象者に対する内容の説明がなく、わかりにくい。市からの発信がほしい。

- ・車社会なのに障害者の人は運転できないので、代行運転の充実とかどうい事業所がしているのか等を  
取り上げてほしい(知りたい)。  
一般の人が使っていることが多いと思うので、障害者が遠慮してしまうケースが多いように思う。知りあいが  
いても仕事でいない場合や乗り合わせが出来ないことが多々ある。そういう時はどこへ聞けばよいのかなど・・・
- ・自分でネットや本などで調べないと分からないこと、高速道路、自動車税の減免、携帯電話会社の障害者割引  
制度など、自分から出向かない限り誰も教えてくれない。知らないで受けられるサービスを受けずに損している  
方はたくさんいると思う。
- ・障害者団体に所属していても高齢化で集まりに行けず新しい情報が得にくい。
- ・似たような病気の人同士、障害者同士の交流会などがあればいいと思う。当事者にしかわからない悩みなどを  
相談しあったりすると心が落ち着くと思うので。
- ・障害福祉サービスについて詳しく説明している冊子が欲しい。もう存在していて気づいてないだけなら申し訳ない。  
市役所のわかりやすいところにおいておいてくれるとありがたい。
- ・障害者の人たちに笑顔が生まれるようなことがあってほしいと思う。病院などで活動をもっと紹介して頂けないか。
- ・子どもの事を見守る状態だが、私本人も透析を受けているので、色々な情報の提供をお願いしたい。
- ・体を動かすのが少ないので、名張市の中でトレーニングしやすい身近な場所等教えてほしい。
- ・軽度障害は後回しにされることが多く、生活出来るから見守って下さいと言われた。確かに生活はできるが、  
一人になった時が心配。社会参加の場を作って欲しい。
- ・夫、身体障害以外に1年前より(アルツハイマー)認知症のため、昼間はよいが夜中に家の中で色んな事が出る  
寝不足で私は困っている。病院では薬は身体的にむずかしいとの事、何か良い方法は。なやんでいる。市の方、  
皆様にはお世話になり感謝している。(35より転記)
- ・交通費の減額は少しはあるが、もう少し減額してほしい。収入が少ないので交通費が大変である。今は親が健在  
で親の扶養に入っているが、親がいなくなった後の事が大変不安であるため、その時の事をもっと教えてほしい。
- ・今のところ私は妻のため、よくしてもらっているのでこれからもよろしくお願ひしたい
- ・これからも障害者福祉制度をよろしくお願ひしたい
- ・同居者の収入が多かった時に父母の年金やサービスに差があった。私以外の同居人が生活に協力していない  
のに、市や国では収入有りだとされている。必ずしも協力するとは言切れない。
- ・税金等免除または安くして頂き感謝している。今はまだ生活に支障なく暮らせている。  
介助が必要になった時にまた考える。
- ・股関節手術、大腸がん手術の為その日によって気分が変わる
- ・夫は内臓的な障害を持っているが、外見では分り辛いので大変さが他人には伝わりにくいと思う。  
いつ痛みだすか、いつ入院、手術しなければならないのか・・・常に不安をかかえ生活しているし、  
通院や体調不良で仕事を休んだり、今までもあきらめなければならなかったことも多かったと思う。  
障害と言えば'外見上のこと'と決めつけず、外見や内側などとられることなく、あたりまえのことをあたりまえに  
行うことが難しい人が生活しやすく、守られる社会作りを願う。
- ・名張市の福祉に面はほんとうに行き届いていてありがたく感謝している。名張で生活出来ることに感謝している。  
誇りに思っている。これからもどうかよろしくお願ひいたします。
- ・名張市といえば福祉の町と言われるよう願う。誰もが迎える老後。開かれた窓口が必要。車社会になっ  
ている。
- ・あなた方の家族がそうなった場合(程度の差はあるが)自分と家族でできるか?とにかく自分と自分自身の周り  
に起きる出来事として解決策を見つけてほしい。
- ・生まれつき障害者(療育手帳取得者)は優遇されているのか、中途障害(身体)をもっと住みやすい市にしてほしい  
と同時にこの壁をなくし1つの障害者としてほしい
- ・入所から地域ということ、施設への入所が今後できなくなるのではないかという不安がある。障害が重く、全面  
介助が必要な子供がグループホームで生活するというイメージはない。知的障害が重い人の福祉をもっと考えて  
ほしい。
- ・母が身体障害1級で家族(私)が精神障害2級を持っており、私の主治医より就労を止められているので大変。
- ・親が面倒を見れる間はいいが、それができなくなった時(高齢または死亡時)行政以外に頼るべきものがない  
ことをご理解いただきたい。
- ・今後ともよろしくお願ひしたい。
- ・アンケートの集計結果に基づき、優先順位をつけてタイムスケジュールを公表し推進したらいいと思う。
- ・今の時代は市を語ってウソの話を持ち掛けて騙したり、詐欺の被害にあわれる方もいる。市のほうからあれこれ  
前もってすることより、本当に必要があって本人家族から話があればすぐに対応できるほうがいいと思う。  
そのようになっていと思うが、心がけとしてお願ひしたいと思う。
- ・障害のある人もない人も共に暮らす社会、名張市。優しい眼差しをお願いしたい。ありがとうございました。
- ・私の所は電車での病院に行くのだが、障害の対象にはならない。電車距離足りないと言われた。
- ・都会に多い発達障害者の若者や引きこもりの若者が、能力を発揮できる職場を誘致または創出し、住居を提供し、  
名張がいかに障害者に優しく人間を尊重し、自然に恵まれ住みよい街であるかということを対外的にアピールし、  
定住者を増やすというのはいかがだろうか。
- ・障害者福祉だけでなく、高齢者福祉もセットで推進してほしい。
- ・本心で言うところの病名自体が中々言えない。なぜなら精神病ならまだ言えたりするが、やはり頭に神経病とつくと  
どうしても病名を病名を隠したり別の病名を言ったりしてしまう。その所がやはり心の中に世間体を考えている。  
この病名を変えることはできないだろうが、気持ち的には親としては(変えてほしい)(問35より転記)
- ・最近高齢になったせいか、車の運転時、みどりの矢印がみえにくくなっている。特に昼間、太陽が逆光となる  
場所の信号機の矢印がわかりづらい。仕方ないのだろうか。(問35より転記)
- ・障害者本人用アンケート、細かく質問が多い。もう少し簡単に問ひかけてほしい。(問35より転記)
- ・アンケート調査が専門的事柄が多し。理解できない事項が多々ある。説明してくれる専門員がいると良い。  
(問35より転記)
- ・私自身が高齢になり、手も震え、思うように字が書けない。今後このようなアンケートは若い方にお願ひしたい  
(問35より転記)

意見

問35 ご回答いただきました以外に何かご意見などがございましたらご自由にお書きください。

(自由記述)

皆さんからいただきました自由記述につきましては、内容が多岐にわたるものや個別の情報を含むものなどがありますので記載はいたしません、今後の業務に活用させていただきます。  
ご意見ありがとうございました。